



「幸せ」と感じるとき

校長 井上 菜穂子

夏休みが明けて約一か月、ようやく秋の風がすこーし感じられるようになりました。今年も暑い暑い夏でしたね。多くの学校で、暑さへのさまざまな対策を情報交換しあい、できることから始めています。いったい日本の夏はどうなっていくのでしょうか。グラウンドに日ざし除けのテントがあったら、体育館に冷凍庫がほしいなどの声をいただいていますので、PTA 役員さんと検討中です。いつもご支援をいただいております。

学校は前期期末テストを先日終え、ホッと一息。文化祭に向け準備が始まっています。夏休み前にすでに合唱曲の検討がされ、CDの曲が流れて練習がスタートしています。また先日は有志参加のオーディションもあつたようです。とっても楽しみにしています。

さて、皆さんはどんなときに「幸せだなあ」と感じるでしょうか。以前人権学習である小学校の授業を見させていただく機会がありました。『大切なハンカチ』という道徳の授業でした。皆さんは知っていますか？私は初めて知ったお話でした。

授業では先生が「皆さんはどんなときに幸せを感じますか」と聞き、「おいしいものを食べたとき」「友達や家族と過ごすとき」「学校がお休みの日」「好きなマンガやテレビを見ているとき」「寝るとき」など子どもたちから元気なお返事がありました。多分大人に聞いても似たような回答になることでしょう。

『大切なハンカチ』というお話は、今はスーパーに勤めている、もと教え子A子さんから小学校時代の担任の先生への近況報告というお手紙の形式でした。

近所に住む足の不自由なお年寄りが買い物にいらしたとき、Aさんはいつも荷物を家に運んであげたそうです。一緒に歩きながら楽しそうに語らっている姿のイラストが載っていました。お店の先輩たちからはそこまでしなくてもと言われたそうですが、そのお年寄りがお店に姿を見せると近寄っていってお手伝いをつづけたそうです。



半年ほど過ぎたころ、息子夫婦と住むことになり引っ越しをするので、お礼とお別れを言いに来たとお年寄りから言われます。お年寄りは泣きながらハンカチをプレゼントしてくれたのです。あら、いいものをもらってよかったわねというお話ではありません。

これまでAさんは、自分は勉強も運動も苦手ですとダメな子だと思っていたこと。世の中にいない人間かとも思ったことも。でもお年寄りに喜んでもらえたこと、役に立てたこと、こんな私に感謝してくれてありがとうと思ったそうです。足が不自由なのにハンカチを買いに出かけてくれたことにも思いをはせます。もったいなくて使えません。「先生、（ ）幸せってあるんですね」とその部分を授業では考える読み物になっていました。どんな言葉がはいるのでしょうか。考えてみてください。

いろいろな幸せがあります。感じ方は人それぞれです。少々欠点があっても自分を好きでいてほしいと思います。「自尊感情」とか「自己有用感」という言葉にあるように、自分で自分をたたえるという思いはありますか。日本の小中学生は、自尊感情が他国に比べて低いという調査結果があるほどです。自己表現が控えめなお国柄とも言えますが、自分の良さをぜひ再発見してみたいですね。

現状の不満ばかり言っても何も解決しません。どうとらえるかも大切に、後ろ向きにも前向きにもその人の心のもちようが左右します。間違ったストレス解消をせずに、今の自分の「幸せ」を、ささやかな喜びを自分の糧（かて）に感じられる人であってほしいと願います。

私は田奈中生の笑顔や頑張る姿にあつたとき、とっても幸せに感じています。

福祉委員つたのは学園交流会 —七月26日—

長津田地区センター内の「つたのは学園」において、交流会「あすなろ会」に参加してきました。午前中はステージ発表で、西田さんの落語と、ももたろうの劇を披露し、午後は縁日でした。出し物でポップコーンを利用者の方と協力して提供したり、おかし釣りの掘や射的を運営したり、回ったりして交流を楽しみました。



3年大澤さんの感想文より 「利用者の方々は様々な障がいがあり、当初

は中学生が全て準備を手伝うのかと思っていましたが、作業中に自分が困っている際に声をかけてくださいました。自分が手伝っていただく場面も多くありました。今回の体験を通して障がいのある方との関わり方を見直すことができました。」

参加生徒 3年 大澤 怜生、増田 りおん 2年 小松 健太郎、西田 泰成、森田 智哉
1年 内田 誠大、麻生 太樹

英語弁論大会

8月1日高円宮杯全日本中学校英語弁論大会横浜ブロック大会に3年3組の多田佑奈さんが学校代表として出場しました。また、8月20日横浜市立中学校英語弁論大会本選会に3年8組の中島千裕さんが、学校代表として出場し3位に入賞しました。それぞれが自分自身の体験や感じたことを英語で表現し、練習の成果を発揮しました。

横浜こども会議 —8月30日緑区役所にて—

『未来の緑区のメッセージ』と『だれにとっても居心地が良い学校とは』というテーマについて緑区の各小中学校の代表が参加をし、会議を行いました。田奈中からは、生徒会役員の2年4組の新田珠邑さんと、2年6組の石川善太郎さんが、長津田小、長津田第二小、いぶき野小の6年生と共に参加し、その代表として立派に意見を発表しました。田奈中ブロックで考えたメッセージは『陽に向かって緑のように大きくのびろ 緑っ子』でした。また居心地のよい学校にするために、『あいさつをすること』『他学年や地域の交流を増やすこと』などコミュニケーションを増やそうとの意見を出しました。他のブロックと積極的に意見を交換することもでき、今後の活動に向けて充実した会議となりました。



長津田地区防災訓練 —9月1日—

9月1日(日)に地域の防災訓練が行われました。田奈中生も40人が参加してくれました。地域の方々と一緒にグループに分かれ、仮設トイレの設置、避難所での区画割り、発電機の使い方、火災時の煙の体験等を行いました。家が全壊や半壊の場合に田奈中学校に避難する場合は、体育館での生活になります。体育館に敷くスチロールのシートは暖かいです。1人あたり使用できるのは1帖(横になるのがやっとのスペース)で、とても狭く感じました。地域の方と田奈中生が一緒になって仮設トイレの設置や発電機の起動を行っている姿を見て、避難所生活で中学生はとても頼りになる存在だと感じました。日頃から地域の方との関係づくりができていると、災害が起こった際に、田奈中生が地域の方々と協力して活躍できるのではないかと感じた訓練でした。(炊き出しで作ってくださったおにぎりも、おいしくいただきました!)



長津田敬老会 —9月14日(土)本校体育館にて—

福祉委員は、9月14日に行われた敬老会で「案内係」として活動しました。最初は、全員緊張してなかなか声をかけることができませんでしたが、少しずつ声をかけられるようになり、無事、「案内係」を終えることができました。

敬老会では、吹奏楽部として部員全員で演奏をしました。私たちの演奏をずっと笑顔で聞いてくださる方もいて、とても気持ちよく演奏できました。今回の敬老会で、笑顔は、人と関わる時にとっても大切なものだ改めて実感することができました。そして、今後も福祉委員として頑張っていこうと思いました。

2年 紀谷 優音



生徒会本部役員選挙—9月26日—

田奈中学校の次世代を担うリーダーを選ぶ生徒会本部役員選挙が行われました。全校生徒による投票で以下の役員が決定しました。

- 生徒会長 1名（現2年生より）
- 副会長 2名（現1・2年生より各1名）
- 書記 2名（現1・2年生より各1名）
- 会計 2名（現1・2年生より各1名）

学校生活をよりよくしていこうと推薦母体である学級での承認を得て、立候補しました。これまで政見放送等の選挙活動を行い、当日の立会演説会もとても立派でした。田奈中を良くしよう。みんなのために頑張ろうという気持ちが伝わってきました。信任投票で、新生徒会本部役員が決定しました。生徒の皆さんは全員生徒会の一員です。新生徒会本部役員を中心に、さらにより良い田奈中を皆さんでつくりあげていきましょう。



夏休み前から準備を始め、各クラスの選択曲も決定しています。期末テ

ストが終わってから、本格的な練習が始まりました。残り約1ヶ月。時間をかけて創りあげる歌声には、毎年心を揺さぶられます。学年が上がるにつれ変化する声の質にもご注目ください。全体会のステージ発表では、どんなパフォーマンスが見られるか、今年も楽しみです。

- 文化祭：10月24日（木）・25日（金）
- 24日（木）午前 2年生合唱コンクール
 - 午後 1年生合唱コンクール
 - 25日（金）午前 3年生合唱コンクール
 - 午後 全体会（ステージ発表）

各学年課題曲&クラスの選択曲

1年 課題曲 マイ・バラード

- 1組 My Own Road
- 2組 語り合おう
- 3組 笑顔を忘れてしまった君に
- 4組 新しい世界へ
- 5組 あの素晴らしい愛をもう一度
- 6組 涙をこえて
- 7組 HEIWAの鐘
- 8組 大切なもの

2年 課題曲 予感

- 1組 友～旅立ちの時～
- 2組 君とみた海
- 3組 輝くために
- 4組 時を越えて
- 5組 自分らしく
- 6組 空駆ける天馬
- 7組 未来
- 8組 時の旅人



3年 課題曲 信じる

- 1組 青い鳥
- 2組 YELL
- 3組 手紙～拝啓十五の君へ～
- 4組 消えた八月
- 5組 桜の季節
- 6組 言葉にすれば
- 7組 人間
- 8組 虹
- 9組 ヒカリ



登下校時のマナーを考えよう

長津田地域の道路は狭いところがたくさんあります。登下校時には、交通安全に留意しながら通行していると思いますが、残念ながら、話に夢中になって歩道いっぱい広がって歩いてしまい、通行の妨げになっている生徒や、駐車場やマンションの敷地を勝手に通行している生徒がいるというご指摘も近隣の方からいただいています。人に迷惑をかけてしまった時には、その場で謝罪し、自分の行動を改める素直さも必要です。もう一度ルールやマナーについて考えてみましょう。学校内だけではなく、同じ地域で生活する方々ともお互い気持ちよく過ごすためにも、常に周囲への気遣いを怠らないようにしましょう。



※消費増税によって体操着やジャージの定価が改定されます。詳しくは各取扱業者へお願いします。

- 体操着・ハーフパンツ・体育館履き等 【グリーンスポーツ】 984-3219
- ジャージ（上下） 【ティエムスポーツ】 371-1858